

# 平成25年度予算見積調書

課室名：産業支援課

担当名：産学連携・新エネルギー産業担当

内線：3736

(単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業		
B119	次世代自動車環境関連技術イノベーション創出支援事業			一般会計	商工費	商工業費	商工振興費	産学連携推進費		
事業期間	平成25年度～平成25年度	根拠法令	なし				戦略項目	07	世界水準の中小企業	
							分野施策	030101	がんばる中小企業の支援	
<b>1 事業の概要</b> 埼玉大学内にある「次世代自動車環境関連技術イノベーション創出センター」の活動活性化のためコーディネータを配置し、積極的に企業連携の取組を行わせる。また、センターにあるJSTにより設置した設備を多くの企業に利用してもらい設備を活用した産学官共同研究等を推進する。 (1) 次世代自動車環境関連技術イノベーション支援事業 15,143千円				<b>5 事業説明</b> (1) 事業内容 埼玉大学、さいたま市及び県等が中核機関となって埼玉大学内に設置した「次世代自動車環境関連技術イノベーション創出センター」にコーディネータを配置し、センターに整備している研究設備・装置を活用した産学連携事業を実施する。 (2) 事業計画 ア センターにある設備を多くの企業に利用いただき、設備を活用した産学官共同研究等を推進する。 イ 「次世代自動車支援センター埼玉」やさいたま市のEきずなプロジェクトとの連携活動を行い、県内企業の次世代自動車への取組を推進する。 (3) 事業効果 ア 設備を活用した次世代自動車環境関連技術開発の促進 イ 先導的技術開発のための研究会活動や、関連人材育成活動を行い、新たな産業創成をもたらす。 (4) 県民・民間活力、職員のマンパワー、他団体との連携状況 設備を活用した共同研究、次世代自動車環境関連の研究会活動、セミナー等は、埼玉大学等の県内理工系大学やさいたま市と共同で行っていく。 (5) その他 センター内に設置する設備・施設 ・電気機器(モータ・電池)性能評価設備 ・電気/ハイブリッド自動車用SiCパワーMOSFET評価装置 ・パワエレ装置EMC評価試験設備(EMC対策室)						
<b>2 事業主体及び負担区分</b> (県10/10)										
<b>3 地方財政措置の状況</b> なし										
<b>4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員</b> 9,500千円×1.0人=9,500千円										
予算額		財源内訳							一般財源	前年との対比
決定額	15,143	繰入金	15,143						0	15,143
前年額	0								0	